



企画展

2019年8月20日
京都鉄道博物館

れっしゃあいしょうしんかろん 「列車愛称進化論 ～名前から見る鉄道～」

過去最大級！



200点以上のヘッド
マーク等が勢揃い！

1929（昭和4）年、鉄道省が欧米を手本に、特急列車に愛称をつけることで宣伝強化を図り、旅客獲得しようという営業策を打ち出しました。公募し、採用された愛称「富士」「櫻」を特急列車につけたのが鉄道省における列車愛称のはじまりでした。本展では、日本の鉄道文化に定着した列車愛称が今年で90年を迎えることを記念し、日本全国に広まった列車愛称を鉄道の歴史とあわせて紹介します。

開催期間 2019年9月21日（土）～12月8日（日）

場 所 本館2階 企画展示室

展示構成

1. 愛称進化論 ～はじめに～

列車にはじめて「富士」や「櫻」の愛称が付けられた昭和前期から戦時中の一時期を除いた現在まで、列車愛称からみた鉄道の歴史を4部構成で紹介します。

- （1）鉄道が開業し、特急列車が誕生した明治期から大正期
- （2）列車愛称が導入されてから、戦争がはじまり姿を消した昭和前期
- （3）列車愛称が復活し、種類が充実した戦後から昭和後期
- （4）鉄道の多様化が進み、列車愛称の役割の変化が見られる現在

<主な展示資料>



▲写真「特急『富士』」



▲固定編成用客車説明書「はやぶさ」号（20系客車）



▲ポスター「『サンライズエクスプレス』7月10日 デビュー」

2. 愛称親化論 ～地域になじむ愛称～

日本の鉄道網が発達し列車の種類が増えるにつれ、愛称を持つ列車が誕生しました。愛称が付けられることで、親しみやすく利用しやすいと好評でした。ここでは、列車愛称に関連する資料を、「地名」「動物・植物名」「天体名」などの分類に分けて紹介します。

＜主な展示資料＞



▲ヘッドマーク「富士」(複製)



▲ヘッドマーク「さくら」(複製)



▲テールマーク「銀河」(複製)

※ヘッドマーク・・・デザイン化された愛称名のマークを「トレインマーク」と呼び、列車の先頭部に取り付ける「ヘッドマーク」と最後部に設置する「テールマーク」がある。

※サボ・・・列車名や行先を示す「サイドボード」の略語。

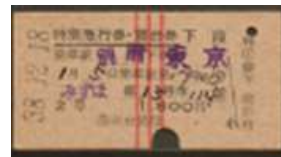
3. 愛称深化論 ～広く深い愛称～

現在、新幹線として運行する「さくら」「みずほ」は、かつて寝台列車の愛称名でもありました。ここでは、いくつか特色のある列車愛称にスポットを当て、時代背景や当時の輸送状況に着目し、使用車両や走行路線の変遷を中心に紹介します。

＜主な展示資料＞



▲特急「富士」食堂車再現メニュー
(洋食・和食／複製)



▲「特別急行券・寝台券
(下段／別府―東京／2等「みずほ」)

企画展関連イベント

企画展をより分かりやすく担当者が解説するツアー 企画展解説ツアー

開催日 2019年9月21日(土)～12月7日(土)の毎週土曜日
時 間 14時00分～(約30分)
場 所 本館2階 企画展示室
定 員 20名
参加方法 先着順



▲過去に開催した様子

初開催！

「おとな向け」の学芸員による講座を開催！

おとなの学び講座

時 間 14時00分～(約60分)
場 所 本館3階 ホール
定 員 40名
参加方法 先着順

開催日	講師	テーマ
10月3日(木)	岡本 健一郎	大正期から昭和前期の不況と日本の鉄道～列車愛称はじまりの背景～
10月17日(木)	飯田 一紅子	昭和30年代を中心とした列車愛称とそれら列車の活躍について
11月7日(木)	廣田 琢也	鉄道車両平成史
11月21日(木)	島 崇	収蔵資料でみるブルートレイン

京都に鉄道の秋がやってきた！
「京都鉄博 秋イベントだ！全員集合！！」

読書の秋、食欲の秋、芸術の秋、スポーツの秋…。色々楽しいこの季節、「鉄道の秋」もお忘れなく！
京都鉄道博物館では、10月と11月の3連休にあわせて秋のイベントを開催します。

10月14日（月・祝）は鉄道の日！

1. トークショー「『トワイライトエクスプレス』の魅力に迫る」

デビューして今年で30周年となる「トワイライトエクスプレス」。「鉄道の日」記念イベントとして、これまで同列車を取り上げてきた鉄道ライターの伊原薫氏と鉄道カメラマンの村上悠太氏を講師に迎え、トークショーを開催します！ 長年にわたって愛される「トワイライトエクスプレス」の魅力とは？ぜひ会場でご確認ください！

開催日	10月14日（月・祝）
開催時間	①【受付】10：30～ 【開催】11：00～ ②【受付】13：30～ 【開催】14：00～
所要時間	約60分
開催場所	本館3階 ホール
定 員	先着40名
参加費	無料（※要入館料）
講 師	伊原 薫 氏、村上 悠太 氏（※五十音順）

講師プロフィール

- 【伊原 薫 氏】
（いはら かおる）
鉄道ライター。京都大学大学院の都市交通政策技術者。『鉄道ダイヤ情報』『鉄道ジャーナル』『JTB時刻表』をはじめ、経済誌やwebニュースなどでの執筆、テレビ出演や公共交通に関する講演など幅広く活躍。著書に『大阪メトロ誕生』『『技あり！』の京阪電車』など。
- 【村上 悠太 氏】
（むらかみ ゆうた）
1987年鉄道発祥の地、新橋生まれでJRと同年の鉄道写真家。日本大学芸術学部写真学科卒業。「ひとと鉄道、そして生活」をテーマに、各媒体で作品を発表。高校時代には毎夏、北海道上川郡東川町で開催される写真甲子園に出場した。



伊原 薫 氏▶



▲村上 悠太 氏

11 月は秋の特別イベント開催！

2. 「京都鉄博なつかし縁日」



大人には懐かしい！お子様には新しい！11月の3連休には、本館1階「昭和乃駅」と扇形車庫を舞台に「京都鉄博なつかし縁日」を開催します！各会場（①本館1階「昭和乃駅」②扇形車庫）で条件を満たされた方には、先着でオリジナルのノベルティをプレゼントします。ぜひ遊びに来てください♪

開催日 11月2日（土）～4日（月・祝）

開催時間 10：00～17：00

※受付（縁日参加チケットのお渡し）は各日 16：30 まで

会場 ①本館1階「昭和乃駅」（わなげ）

②扇形車庫（射的、おもちゃ釣り、ピンボール）

対象 3歳以上のお客様

定員 各日、先着 2,500 名

参加費 無料（※要入館料）

参加方法 縁日会場で入館券を提示されたお客様に、縁日参加チケットをお渡しします。
催し物に参加する際、各ブースでご提示ください。

※参加チケットのお渡しはお一人様1枚です。

※ノベルティのプレゼントは、各会場で1点までとさせていただきます。



▲会場①: 本館1階 昭和乃駅



▲会場②: 扇形車庫

以上